



日東工器グループ 行動規範

第三版 2024年 4月発行

NITTO KOHKI Group Code of Conduct

「日東工器グループ 行動規範」制定にあたって

日東工器グループは社是である「開発は企業の保険なり」のもと、1956年(昭和31年)の創業以来、省力・省人化、作業環境の改善を通じて社会に貢献することを基本としたモノづくりを続けてまいりました。

同時に、私たちの活動は、日東工器グループ従業員をはじめ、「お客様」「取引先」「株主・投資家」「地域社会」などのステークホルダーの皆さまからの支えによって成り立ってきました。

創業100年を目指し、社会環境の変化が激しい時代においても、私たちは永続的に社会から必要とされる企業グループであり続けたいと考えています。

そのためには、企業として社会的責任を果たすことによる信頼の積み重ねが必要です。

日東工器の企業理念である「社是」「社訓」「経営方針」には、企業活動を行う上での私たちの誠実な想いが込められています。ステークホルダーの皆さまとの信頼関係をより強固なものとするためには、日東工器グループで働く一人ひとりが企業理念を実現するために行動することが大切です。そして、その行動は持続可能な社会の構築に繋がると考えています。

この考えのもと、遵守すべき基本的な指針を示した「日東工器グループ 行動規範」を制定しました。「日東工器グループ 行動規範」を遵守することで、日常業務や社会生活において企業理念の実現を図ります。

そして、これからも皆さまからの支えと共に、社会に貢献する企業活動を続けてまいります。

2022年8月23日

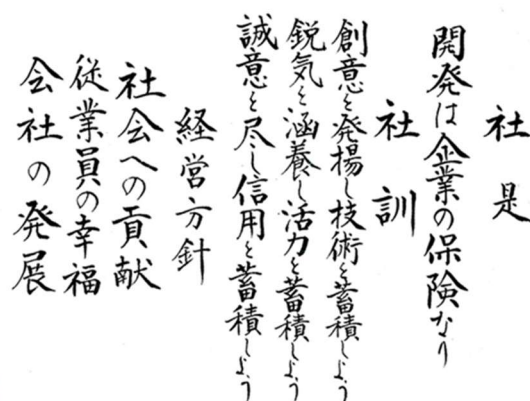
日東工器株式会社

代表取締役社長 小形 明誠

日東工器グループの企業理念と行動規範

企業理念

日東工器グループの「企業理念」は、「社是」「社訓」「経営方針」の3つの考え方から、社会に貢献する姿勢を示しています。



- 社是 : 会社の価値基準の原点を示したもの
- 社訓 : 「社是」をもとに、日々の業務で実践すべき考え方を定めたもの
- 経営方針 : 高い視座に立った経営の基本方針を定めたもの

行動規範

行動規範 : 「社是」「社訓」「経営方針」を実現するために、一人ひとりの行動の基本的な方針を明示したもの

日東工器グループ 行動規範

1. モノづくりの追求

(1) 研究開発

- A. 産業界の発展やモノづくりを通じた社会貢献を目標に、お客様に喜んでいただける製品開発を行います。
- B. 蓄積した知見・技術力からお客様のニーズに合った独創的で高品質な製品をお届けしていきます。
- C. 様々な言語、使用環境、法規制下で使用いただくことを想定しながら、きめ細かな設計・検証を行うことで、信頼ある製品を開発します。

(2) 生産管理・品質保証

- A. 世界中のお客様へ安全・安心を届けるために、生産管理・品質保証の責任を果たします。
- B. 生産現場の整理・整頓・清掃・清潔・躰をはじめとした、品質の維持・改善のための活動を継続的に行います。

(3) 営業活動

- A. 感謝を忘れず、より多くのお客様が日東工器のファンになってくださるように誠実に対応します。
- B. お客様の期待に応えるために、情報収集や課題の把握、お客様の役に立つ製品提案を行います。

(4) サプライチェーンの構築

- A. 取引先と持続的に双方向のコミュニケーションをとり、公正公平な取引を行います。
- B. 安定的な生産・販売・物流体制を構築します。

2. 働き方の追求

(1) 切磋琢磨

- A. 一人ひとりがプロフェッショナルとして、誇れる仕事を志します。
- B. 情報・スキル・ノウハウを共有し、チームでの力を最大限発揮するよう努めます。
- C. 教育制度や仕事を通じた人との関わり等を通して、知識・技術・人間力を向上させる自己研鑽に努めます。

(2) 働きやすい職場作り

- A. すべての役員・従業員等が個人として尊重され、お互いに信頼しあって働ける職場環境を作り、これを維持します。
- B. 組織全体がスムーズに動くよう一人ひとりが意識しながら働き、絶えず創意工夫します。

(3) 新たな挑戦

- A. 世の中の変化をチャンスと捉え、何事にも疑問を持ち、企画、工夫、洞察、実践を繰り返す挑戦を続けます。
- B. 培った知識や技術を次世代へ伝承し、新たな挑戦へ向けた日東工器のバトンを繋げます。

(4) 健康意識

常に自らの知能と行動力を最大限発揮できるよう、日頃から心身の健康管理に留意します。

3. 未来へ向けて

(1) 持続性

- A. 企業活動の環境負荷軽減にとどまらず、環境保全に寄与する製品やサービスの開発・提供に努め、持続可能な社会の実現に取り組みます。
- B. 「グリーン調達推進」、「環境配慮製品の設計」、「電力使用量の削減」、「OA 用紙の使用量の削減」、「廃棄物の削減」をはじめとした、地球環境に配慮した活動を推進します。

(2) 地域社会

製品や事業を通じた社会貢献に加え、一人ひとりが積極的に社会・地域に参画し、地域社会との信頼関係を築きます。

(3) 緊急事態への対応

自然災害・サイバー攻撃およびその他物理的なテロ等の脅威など不測の事態に見舞われたとき、人命と企業活動の継続を維持する適切な対応を行います。

4. コンプライアンス

(1) 人権と労働

- A. 事業活動に関わるすべての人々の多様な価値観や人権を尊重します。
- B. 人種、信条、性別、宗教、国籍、政治的見解、障がいの有無などを理由とした差別や不利益な取り扱いをしません。
- C. 一切の強制労働や児童労働を認めません。
- D. ハラスメントのない快適な職場環境を実現します。

(2) 法令遵守

- A. 企業理念に基づき、法令遵守はもとより、社内規程、企業倫理、社会規範に従い良識をもって行動します。
- B. 取引先へ節度ある対応に努め、各国や地域において適用される競争法をはじめとするルールを遵守し、不正な取引は行いません。
- C. 贈収賄や腐敗行為の強要などのあらゆる不適切な活動は行いません。
- D. 反社会的勢力とも関係を持たず、反社会的勢力の利用、資金提供、協力、加担などを行いません。
- E. 国際基準および法令遵守に基づき、結社する自由と団体交渉権等の従業員の権利を尊重し、配慮します。

5. 情報管理

(1) 情報管理・守秘義務

- A. 個人情報をはじめとする、会社が作成・取得する情報資産について関連する法令および社内規程に従い、これを管理します。
- B. 社内外の場において機密情報について会社の承認がない限り、開示・流布しません。
- C. 職場、公共の場、インターネット環境を問わず自らの言動が会社やブランドに対する信頼につながることを認識し、安易な情報発信はいたしません。
- D. 適切な情報開示を行い、透明性の高い企業活動を行います。

関連情報

日東工器ホームページの会社情報に、「社会貢献」「環境への取り組み」の情報を掲載しています。

<https://www.nitto-kohki.co.jp/>

補足情報

「日東工器グループ 行動規範」には、国連グローバル・コンパクトの定める 4 分野(人権、労働、環境、腐敗防止)10 原則の実現と継続をするための指針も含まれています。

国連グローバル・コンパクトの定める 4 分野10原則	行動規範該当箇所
人権	
企業は、	
原則1 国際的に宣言されている人権の保護を支持、尊重し、	4. コンプライアンス(1)B
原則2 自らが人権侵害に加担しないよう確保すべきである	4. コンプライアンス(1)B
労働	
企業は、	
原則 3 結社の自由と団体交渉の実効的な承認を支持し、	4. コンプライアンス(2)E
原則 4 あらゆる形態の強制労働の撤廃を支持し、	4. コンプライアンス(1)C
原則 5 児童労働の実効的な廃止を支持し、	4. コンプライアンス(1)C
原則 6 雇用と職業における差別の撤廃を支持すべきである	2. 働き方の追求(2)A 4. コンプライアンス(1)A 4. コンプライアンス(1)B
環境	
企業は、	
原則 7 環境上の課題に対する予防原則的アプローチを支持し、	3. 未来へ向けて(1)B
原則 8 環境に関するより大きな責任を率先して引き受け、	3. 未来へ向けて(1)A
原則 9 環境にやさしい技術の開発と普及を奨励すべきである	3. 未来へ向けて(1)A
腐敗防止	
企業は、	
原則 10 強要と贈収賄を含むあらゆる形態の腐敗の防止に取り組むべきである	4. コンプライアンス(2)C 4. コンプライアンス(2)D

グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン様ホームページより「国連グローバル・コンパクトの定める 4 分野10原則」を引用
(2022年8月現在)